



## 2020年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月29日

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社  
 コード番号 8068 URL <https://www.ryoyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 守孝

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 高橋 正行

TEL 03-3543-7711

四半期報告書提出予定日 2019年9月10日

配当支払開始予定日

2019年10月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年1月期第2四半期の連結業績(2019年2月1日～2019年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第2四半期	54,229	20.2	1,061	34.1	1,140	27.8	796	28.5
2019年1月期第2四半期	45,133	2.0	791	14.7	892	8.2	619	7.8

(注) 包括利益 2020年1月期第2四半期 924百万円 ( %) 2019年1月期第2四半期 565百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第2四半期	32.44	32.25
2019年1月期第2四半期	25.28	25.18

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年1月期第2四半期	74,907	62,363	83.1	2,533.72
2019年1月期	75,538	62,208	82.2	2,531.90

(参考) 自己資本 2020年1月期第2四半期 62,261百万円 2019年1月期 62,085百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期		30.00		30.00	60.00
2020年1月期		40.00			
2020年1月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年1月期の連結業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	4.5	1,500	19.3	1,600	8.5	1,140	11.7	46.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年1月期2Q	26,800,000 株	2019年1月期	26,800,000 株
期末自己株式数	2020年1月期2Q	2,226,944 株	2019年1月期	2,278,591 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年1月期2Q	24,543,948 株	2019年1月期2Q	24,514,315 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(1) 品目別売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年2月1日～2019年7月31日)における国内経済は、雇用や所得環境の改善が続いたものの、米中貿易摩擦を背景に輸出や設備投資の面で弱さが見られたほか、世界経済の減速懸念が高まるなど、引き続き先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの属するエレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやデータセンター向け製品を中心に需要が低迷する一方、Windows7のサポート終了や消費増税を控えたパソコン向けの需要が堅調に推移いたしました。また、人手不足や少子高齢化といった社会課題や働き方改革の観点から、自動化ソリューションへのニーズは一段と増加しており、AIやIoT関連市場の拡大に繋がるものと期待されております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は542億29百万円(前年同期比20.2%増)、営業利益は10億61百万円(前年同期比34.1%増)、経常利益は11億40百万円(前年同期比27.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億96百万円(前年同期比28.5%増)となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

## (半導体/デバイス)

売上高は275億57百万円で、前年同期より32億75百万円(13.5%)増加しました。

これは、主にデジタル家電向け半導体が増加したためです。

## (ICT/ソリューション)

売上高は266億71百万円で、前年同期より58億19百万円(27.9%)増加しました。

これは、主にパソコン用ソフトウェアが増加したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

## ① 日本

パソコン用ソフトウェアが増加したことにより、外部顧客への売上高は447億93百万円で、前年同期より65億97百万円(17.3%)増加し、セグメント利益は9億30百万円で、前年同期より1億65百万円(21.6%)増加しました。

## ② アジア

デジタル家電向け半導体が増加したことにより、外部顧客への売上高は94億35百万円で、前年同期より24億98百万円(36.0%)増加し、セグメント利益は96百万円で、前年同期より58百万円(157.8%)増加しました。

なお、連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は749億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億31百万円減少しました。これは、主に現金及び預金が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は125億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億85百万円減少しました。これは、主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は623億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億54百万円増加しました。これは、主にその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、売上債権の増加等により98億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億99百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が11億33百万円となりましたが、売上高の増加に伴い売上債権が31億1百万円増加したこと等により30億13百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ32億26百万円減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の償還による収入5億円等により1億28百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ92百万円増加しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により7億35百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ1百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2019年3月11日に公表した数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,416	9,817
受取手形及び売掛金	25,585	28,560
有価証券	544	502
商品及び製品	12,124	12,074
その他	1,444	1,317
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	53,113	52,268
固定資産		
有形固定資産	188	204
無形固定資産	404	369
投資その他の資産		
投資有価証券	19,439	19,428
退職給付に係る資産	1,431	1,491
その他	1,305	1,487
貸倒引当金	△344	△343
投資その他の資産合計	21,832	22,063
固定資産合計	22,425	22,638
資産合計	75,538	74,907
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,092	9,227
未払法人税等	126	389
未払消費税等	248	89
賞与引当金	241	215
その他	815	719
流動負債合計	11,523	10,640
固定負債		
退職給付に係る負債	802	784
繰延税金負債	466	645
その他	537	473
固定負債合計	1,806	1,903
負債合計	13,329	12,544

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	35,827	35,813
自己株式	△2,690	△2,629
株主資本合計	60,145	60,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,569	1,932
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	189	△16
退職給付に係る調整累計額	182	153
その他の包括利益累計額合計	1,940	2,068
新株予約権	123	102
純資産合計	62,208	62,363
負債純資産合計	75,538	74,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)
売上高	45,133	54,229
売上原価	40,652	49,201
売上総利益	4,480	5,027
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△3	△0
給料及び賞与	1,408	1,546
賞与引当金繰入額	192	187
退職給付費用	54	23
賃借料	181	181
減価償却費	104	112
その他	1,752	1,915
販売費及び一般管理費合計	3,689	3,966
営業利益	791	1,061
営業外収益		
受取利息	54	37
受取配当金	81	103
仕入割引	3	3
投資事業組合運用益	12	25
その他	18	8
営業外収益合計	170	178
営業外費用		
売上割引	6	3
為替差損	51	82
支払手数料	9	9
固定資産廃棄損	1	0
その他	0	2
営業外費用合計	68	98
経常利益	892	1,140
特別損失		
投資有価証券評価損	—	6
特別損失合計	—	6
税金等調整前四半期純利益	892	1,133
法人税、住民税及び事業税	197	305
法人税等調整額	74	31
法人税等合計	272	337
四半期純利益	619	796
親会社株主に帰属する四半期純利益	619	796



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)
四半期純利益	619	796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△946	362
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△226	△205
退職給付に係る調整額	△12	△28
その他の包括利益合計	△1,185	128
四半期包括利益	△565	924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△565	924
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	892	1,133
減価償却費	104	113
有形固定資産除売却損益 (△は益)	0	2
株式報酬費用	—	9
投資事業組合運用損益 (△は益)	△12	△25
為替差損益 (△は益)	6	0
引当金の増減額 (△は減少)	△128	△25
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	△21
受取利息及び受取配当金	△135	△140
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	6
売上債権の増減額 (△は増加)	1,336	△3,101
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△855	△0
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,096	△820
未払消費税等の増減額 (△は減少)	57	△152
その他	208	△65
小計	380	△3,088
利息及び配当金の受取額	121	135
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△289	△60
営業活動によるキャッシュ・フロー	212	△3,013
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△274	△12
定期預金の払戻による収入	210	13
有形及び無形固定資産の取得による支出	△69	△89
有形及び無形固定資産の売却による収入	5	0
投資有価証券の取得による支出	△6	△7
投資有価証券の償還による収入	—	500
関係会社株式の取得による支出	—	△59
関係会社貸付けによる支出	△98	△220
関係会社貸付回収による収入	98	—
投資事業組合からの分配による収入	128	2
保険積立金の積立による支出	△20	△30
その他	61	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	35	128
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△733	△734
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△733	△735
現金及び現金同等物に係る換算差額	△130	△73
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△615	△3,693
現金及び現金同等物の期首残高	13,893	13,416
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	94
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,277	9,817

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

① 前第2四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,196	6,937	45,133	—	45,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,701	293	3,994	△3,994	—
計	41,897	7,230	49,128	△3,994	45,133
セグメント利益	765	37	802	△11	791

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第2四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	44,793	9,435	54,229	—	54,229
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,801	286	3,088	△3,088	—
計	47,595	9,722	57,317	△3,088	54,229
セグメント利益	930	96	1,026	34	1,061

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 品目別売上高

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)		増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
半導体/デバイス	24,281	53.8	27,557	50.8	3,275
I C T/ソリューション	20,851	46.2	26,671	49.2	5,819
合 計	45,133	100.0	54,229	100.0	9,095